

# 令和4年第2回大野城市議会3月定例会代表質問通告

○本会議（2日目）代表質問

令和4年3月3日 午前9時30分（於 議 場）

会派名	議員氏名	件 名
自民令和	平田 不二香	1. 施政方針について (1) 市制施行50周年について (2) 新型コロナウイルス感染症について (3) 「西鉄高架化完了後のまちづくり」について (4) 「自然豊かなふるさとを未来に引継ぐ」について
公明党	河村 康之	1. 市政運営の基軸について (1) 新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守るについて (2) 西鉄高架化完了後のまちづくりについて (3) 自然豊かなふるさとを未来に引継ぐについて (4) 市民の暮らしを豊かにするデジタル技術の活用について  2. 主要な施策・事業について (1) 政策01 地域と行政の共働による魅力輝くまちづくりについて (2) 政策02 未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくりについて (3) 政策03 誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくりについて (4) 政策04 都市と自然が共生した安全で安心なまちづくりについて
自民大野城	原田 真光	1. 市民の暮らしを豊かにするデジタル技術の活用について (1) 行政手続きのオンライン化の拡充を行うとのことだが、今年度までにオンライン化できたもの、また、新年度に拡充されるものをそれぞれ伺う (2) SNSを活用した双方向の情報提供手段の構築に関して、利用するSNS名と、利活用する情報の種類について。また、セキュリティ面での懸念が出てくると思われるがその対策を伺う (3) ICTを活用した高齢者や子どもの見守りに関して、本市が検討している取り組みを伺う (4) 自治体DXを着実に進めるための専任部署として新たにデジタル推進課を設置するとあるが、具体的な事業内容について。また、どのレベルまでの人材を育成、または確保していくのかを伺う

		<p>2. 変化に立ち向かう自治体組織の構築について</p> <p>(1) 今回の組織機構改革において今までと大きく変わる点を伺う。また、新型コロナウイルス感染症の影響により表出してきた、組織機構に於ける具体的な問題点について。さらに、今回の組織機構改革により、問題点の解決へ向けてどう変わるのかを伺う</p> <p>3. 主要な施策・事業について</p> <p>(1) 根拠に基づく政策立案、いわゆる EBPM の視点は大変重要であると考えられるが、本市においてこの視点に基づいた施策の実施例があればいくつか例を伺う。また、地方公共団体の施策には利益を追求することを目的とした民間企業と違い、EBPM の視点となじまない施策もあると思われるが、そのような施策にはどのような視点で対処していくのかを伺う</p> <p>4. 地域と行政の共働による魅力輝くまちづくりについて</p> <p>(1) 新たなコミュニティ構想の策定を進めていくとあるが具体的な内容を伺う</p> <p>(2) 新たに設置される（仮称）大野城心のふるさと館運営協議会の構成人員と人数、運営方法について。また、開館4年目を迎えた大野城心のふるさと館は運営協議会の体制がなくても、これまで問題なく運営できていたと思うが、ここにきて運営協議会を設置するに至った経緯と理由を伺う</p> <p>(3) 日本遺産構成文化財である水城跡をテーマにしたデジタルコンテンツを作成し、当時の様子をデジタルで再現できる体感プログラムはどういったもので、市民の方々がいつ体験できるのか。また、水城跡以外にも本市には数多くの歴史遺産があるが、水城跡以外のデジタルコンテンツの作成は検討しているのかを伺う</p> <p>5. 都市と自然が共生した安全で安心なまちづくりについて</p> <p>(1) 南地区の住宅街と市中心部や鉄道駅などへのアクセスの強化に関して具体的な施策内容を伺う</p> <p>(2) 下大利南ヶ丘線の混雑軽減を図るため現在整備が続けられている日の浦池線に関して、進捗状況とこれからの計画を伺う</p> <p>(3) 橋梁の長寿命化修繕計画の見直しはどのような点が見直されるのか。より安全で、よりコストを縮減した補修、更新とはどのような手法なのかを伺う</p> <p>(4) 路面下の空洞調査を引き続き行い令和4年度は生活道路 65 キロの空洞調査を予定されているが、中長期的な計画について伺う</p>
--	--	--

		<p>(5) (仮称) 大野城市防災士連絡協議会の活動を支援し地域防災力の向上を図るとあるが、本市の防災士のうち、概ねどれぐらいの方がこの活動に賛同する見込みかを伺う</p> <p>(6) 避難所等の各現場と災害対策本部との情報共有に関してタブレット端末を活用するとあるが、タブレット端末を活用することのメリットはどのようなものが挙げられるのか。また、タブレット端末のような通信機器は便利である反面、電力や通信環境が遮断されたときに使用できなくなるという大きな弱点もあるが、その点に関して本市の見解を伺う</p> <p>(7) 戸別受信機を令和3年度に購入し貸与を開始したと聞いているが、計画の進捗状況を伺う</p>
改革フォーラム	松田 美由紀	<p>1. 新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守る取り組みについて</p> <p>(1) ワクチンの確保と3回目の接種見込みについて</p> <p>(2) 自宅療養者への食料品や買い物支援の状況について</p> <p>(3) 平時でのタブレット端末を活用したオンライン学習と学級閉鎖時のオンライン学習について</p> <p>2. 市民の暮らしを豊かにするデジタル技術の活用について</p> <p>(1) AI や RPA を活用した行政事務の効率化について</p> <p>(2) ICT スキル向上の取り組みについて</p> <p>(3) ICT を活用した高齢者や子どもの見守りについて</p> <p>3. 新たなコミュニティ構想の策定と地域づくりに関する施策について</p> <p>(1) コミュニティ構想 ver. 2 実行プラン進捗状況において未着手や遅延、未達成の項目に対する今後の予定と、多様な主体がまちづくりに参画する地域づくりについて</p> <p>4. 未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくりについて</p> <p>(1) 不登校児童生徒に対する支援について</p> <p>(2) 中学校の制服の意見集約について</p>
自民まどか	渡邊 知之	<p>1. 令和4年度施政方針について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守るについて</p> <p>(2) 未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくりについて</p> <p>(3) 誰もが自分らしくすこやかに生活できるまちづくりについて</p>